

2019年度 環境出前講座エコ・スクールン 講師一覧

1	名前	NPO法人 川口市民環境会議	対象	小1～中3
	分野	地球環境、廃棄物・3R、資源・エネルギー		
	演題	「STOP地球温暖化 私たちのアクション」など	授業	1～2限
	地球温暖化やリサイクルなど、生活に身近な環境問題について基本的な説明をした後、体験やワークショップを通じて自分たちにできることを考えてもらう授業を実施。先生の要望に応じ、柔軟な対応が可能。			形態
センター指定団体・エコライフDAY協働			備考	
2	名前	東京ガス株式会社 埼玉支社	対象	小4～中3
	分野	地球環境、資源・エネルギー		
	演題	「くらしを支えるエネルギー」「燃料電池ってなんだろう」「育むエコ食」	授業	1～2限
	子どもたちにエネルギーを身近なものと感じてもらい、自分達には何ができるかを考えるきっかけ作りを目的に実施。			形態
			備考	3時間目以降、駐車場必要
3	名前	横山 隆	対象	小1～小6
	分野	自然環境・生物多様性、環境保全(大気・水・土壌・化学物質等)		
	演題	自然観察(植物・昆虫・水性生物)、草花・伝承あそび	授業	1～2限
	伐採予定だった「ムクロジの木」を学校に移植した話を紙芝居にして、人と自然との繋がりを感じてもらう授業。実験などを行い楽しみながら進める授業内容。			形態
環境省環境カウンセラー・埼玉県環境アドバイザー・川の国アドバイザー			備考	小1～小4にお勧め
4	名前	牧野 真知子	対象	小1～小6
	分野	地球環境、廃棄物・3R		
	演題	「牛乳パック紙すき」「温暖化問題」「ごみ分別」「エコクッキング」	授業	1～2限
	牛乳パック紙すき授業は、子ども達がちぎった牛乳パックをどろどろにして紙すきハガキづくりを。ごみ分別授業は、市内のごみ分別の実践を。他にも、買い物ゲームなどの授業も可。			形態
埼玉県環境教育アシスタント			備考	ごみ分別、紙すきは2限必要
5	名前	林 美恵子	対象	小1～高3
	分野	自然環境・生物多様性		
	演題	環境一般入門、川・水の環境分析、自然環境	授業	1～2限
	川や自然について、写真・映像・PC・講話などを使用した授業。生態系から川のゴミ、水質など多様に対応可。河川敷での自然観察授業も実施。			形態
荒川夢クラブ 代表			備考	座学なら1限、2限が希望
6	名前	西尾 三枝子	対象	小1～中3
	分野	自然環境・生物多様性		
	演題	「学校をビオトープにしよう」「土の中の虫達」	授業	1～2限
	学校探検や身近な生き物観察などの体験授業、ビオトープとは何か、本当の自然とは何かを食物連鎖の話や生態系ピラミッドを使いわかり易く授業します。			形態
埼玉県環境アドバイザー			備考	自然観察や野草などを食べる体験も有り

2019年度 環境出前講座エコ・スクールン 講師一覧

7	名前	神山 裕則	対象	小1～小6
	分野	自然環境・生物多様性、環境保全(大気・水・土壌・化学物質等)		
	演題	地域の自然と環境を考える。私たちの暮らしと熱帯雨林	授業	1～2限
	見沼の四季の素晴らしさや歴史を学ぶ。 自然観察を通して、自然の大切さや循環型社会をつくることの大切さを学ぶ。オウロウタンの絶滅と私達の暮らしについて。		形態	体験・実演
		埼玉県環境アドバイザー	備考	
8	名前	瀧本 義継	対象	小5～高3
	分野	廃棄物・3R		
	演題	紙の歴史とリサイクル	授業	1限
	紙の誕生から今日までの歴史とリサイクルの実態を洋紙と和紙について受講生に応じた講演		形態	講座
		(株)富澤 相談役	備考	
9	名前	藤波 不二雄	対象	小1～高3
	分野	地球環境、自然環境・生物多様性		
	演題	鳥と人と環境について	授業	1～2限
	生物多様性を踏まえ、野鳥と環境の変化、人との関わり、それに伴う野鳥を中心とした生物について過去と現在の変化などについて		形態	講座・観察
		埼玉県環境アドバイザー・川の国アドバイザー	備考	
10	名前	萩原 利夫	対象	小1～高3
	分野	地球環境、資源・エネルギー		
	演題	①地球環境 ②実験 ③学校ビオトープ	授業	1限
	①地球温暖化について説明 ②エネルギーについて説明 ③学校ビオトープの維持活動や活用について助言		形態	講座・体験
		埼玉県環境アドバイザー、元中学校理科教諭	備考	
11	名前	森中 定治	対象	小1～高3
	分野	自然環境・生物多様性、資源・エネルギー		
	演題	生物多様性、自然環境、生命とは何か	授業	1限
	自らの研究を通して(農学博士)、生物多様性の意味、生命の意味について参加者との対話を通して考える。綾瀬川を愛する会での活動を通して、身近な社会活動について話す。		形態	講座
		綾瀬川を愛する会 代表、農学博士、日本生物地理学会会長	備考	
12	名前	幾島 淑美	対象	小1～高3
	分野	地球環境、環境保全(大気・水・土壌・化学物質等)		
	演題	綾瀬川の20年の歴史と水の変化、自然環境の意味、浄化槽の使用マナー、アクリルたわし運動	授業	1限
	絶滅危惧植物の保護活動、水質向上のための家庭排水マナーや森づくり、アクリルたわしの浄化実験		形態	講座
		綾瀬川を愛する会 代表代行	備考	

2019年度 環境出前講座エコ・スクールン 講師一覧

13	名前	綾瀬川を愛する会	対象	小1～中3
	分野	自然環境・生物多様性、環境保全(大気・水・土壌・化学物質等)		
	演題	綾瀬の森での総合学習、綾瀬川の清掃活動、川はどう役立っているの?、水をきれいにするには	授業	1限
	アクリルたわしの使用法と実演、環境問題講演、野鳥の観察		形態	観察・実演
			備考	
14	名前	西川 昭三	対象	小1～小6
	分野	地球環境、自然環境・生物多様性		
	演題	自然体験から考える地球環境	授業	2限
	生き物同士の関わりを学び、地球の未来を考える		形態	(自然)観察・体験
	埼玉県環境アドバイザー、川口植物の会 会長		備考	
15	名前	守谷 裕之	対象	小4～高3
	分野	地球環境、廃棄物・3R		
	演題	①木挽き(丸太切り) ②薪割り ③生ごみのリサイクル	授業	1～2限
	①大鋸による昔の製材方法の実演と体験。丸太から板や柱を取る。②斧で丸太割、鉋で薪をつくる→その薪を使ってお湯を沸かす。③生ごみを資源として捉え、燃やさずに微生物の発酵する力を借りて堆肥にする。毎日家庭から出る生ごみを資源循環として考える力を育てる。		形態	講座・体験
	元中学校教諭、木工職人		備考	
16	名前	栗原 和子	対象	小3～小6
	分野	地球環境、廃棄物・3R、資源・エネルギー、環境保全(大気・水・土壌・化学物質)		
	演題	地球にやさしい暮らし方を考える	授業	1～2限
	自分の生活を見つめ、エネルギーのこと・ごみのことなど毎日の生活の仕方を考える必要があることに気づき、私たちの暮らし方(社会も含め)と環境が深くかかわっていることを知る。		形態	講座・体験
	元小学校家庭科教諭		備考	1～4時間までプログラム構成検討可能。
17	名前	吉野 修弘	対象	小1～小6
	分野	自然環境・生物多様性		
	演題	昆虫を中心として生物全般、自然素材を使った物作り	授業	2限
	昆虫標本と採集した虫の実物を見ての話と生物(植物、鳥、魚等)の比較。河川敷や公園等での虫捕りと自然観察。自然素材を使った物作り(木の実、葉、木切れ、貝等)。		形態	講座・観察
	川の指導者インストラクター、自然体験活動者NEALリーダー		備考	
18	名前	林 恒男	対象	小5～中3
	分野	廃棄物・3R		
	演題	廃棄物のエネルギー化	授業	1限
	生ごみ・廃プラ・紙ごみが主体となる都市型の廃棄物の有効活用は、リサイクルではなくエネルギー化となる。非焼却化により、温暖化対策(CO2削減)について解説		形態	講座・その他
	NPO法人有機資源循環ネットワーク 代表代行		備考	その他：ワークショップ等参加型講座

2019年度 環境出前講座エコ・スクールン 講師一覧

19	名前	グラウンドワーク川口	対象	小1～小6
	分野	自然環境・生物多様性		
	演題	自然観察	授業	1～2限
	四季を通しての自然観察、自然ものづくり(ドングリ工作、しめ縄飾りづくりほか)			形態
「みぬま自然学校」運営			備考	
20	名前	中村 満	対象	小1～中3
	分野	自然環境・生物多様性、環境保全(大気・水・土壌・化学物質等)		
	演題	自然環境を変える人間の活動	授業	1限
	人がエネルギーを得る原点に「火を燃やす」という事があります。この事で自然を改変する事を「自然破壊」とも言われます。そこで人は何を意識してどう行動すべきかを考えます。			形態
野外活動指導者1級、レクリエーション協会インストラクター			備考	写真・図表等資料、PC・プロジェクタ利用